

3Rを知り3Rにトライ!!



まずは
Reduce (リデュース)

ごみを作らない!

次に
Reuse (リユース)

繰り返し使う!

最後は
Recycle (リサイクル)

もう一度資源として利用!

◆行動例◆



マイバッグを使おう!



詰め替え商品を購入しよう!



物を最後まで使おう!

◆行動例◆



繰り返し使える物を購入しよう!



他の使い道で使おう!

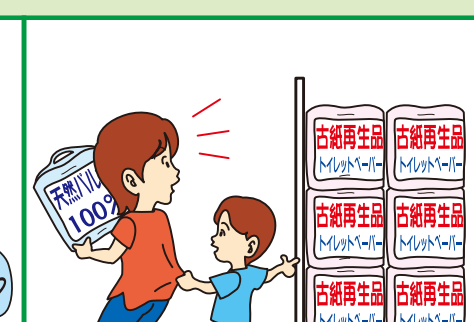


必要な人に譲ろう!

◆行動例◆



資源をきちんと分別しよう!



再生品を購入しよう!

◆取り組みの効果◆

私たちは一人当たり年間で約300枚のレジ袋を使用しています。レジ袋300枚分の製造から処分に発生するCO₂と杉の木1本が1年間に吸収するCO₂はほぼ同じ量です。



すべての区民が1年間レジ袋をもらわなければ、CO₂を吸収する杉の木を約67万本植えたのと同じ効果があります。

◆取り組みの効果◆

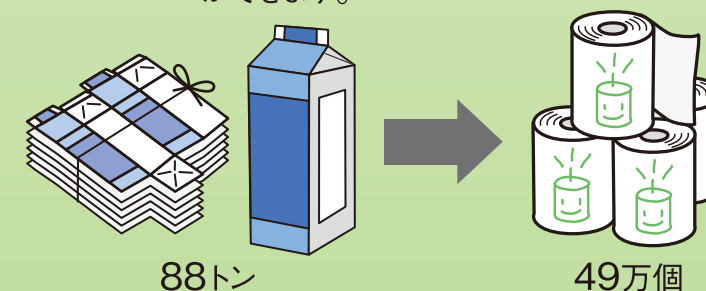
何度でも繰り返し使えるリターナブルびんはリユースの優等生です。たとえば、缶ビールをやめてリターナブルびんに替えると、1本あたり(500ml)でCO₂を130g減らせます。



缶ビールからびんビールに切り替えることで、節電によるCO₂の削減と同じ効果が生まれます! 缶は控え、リターナブルびんで購入しましょう!

◆取り組みの効果◆

江戸川区の紙パックの昨年の回収量は約88トンです。紙パック6枚(1枚あたり約30g)でトイレトペーパー1個ができます。回収された紙パックがすべてトイレトペーパーになったとすると、約49万個のトイレトペーパーができます。



紙パックの回収率は一般的に約40%と言われています。回収率を上げてリサイクルを進め、再生品を購入するようにしましょう!

◆区の取り組み◆

マイバッグ運動

マイバッグを利用して、ごみの減量に役立てる運動です。一人ひとりの小さな取り組みも、みんなで取り組むことでごみの減量の大きな力になります。さあ、今日からあなたもマイバッグ派の仲間入りです。10月1日から31日までの期間、マイバッグキャンペーンを実施します。みなさん、ふるってご参加ください。詳しくは裏面をご覧ください。



◆区の取り組み◆

リサイクルバンク

不用品の情報登録の場です。まだ使えるけど自分では使わなくなったものを無償で人に譲る制度です。



区では他にリユースにつながる店舗の情報を区のホームページで紹介しています。リサイクルショップ協力店、修理のお店へ足を運んでみましょう。そこはまさに「リユースワールド」です!

◆区の取り組み◆

集団回収

集団回収とは各家庭で出た資源(古紙・缶等)を町会、自治会などの地域住民団体が持ち寄り、回収業者に引き渡すリサイクル活動です。区ではこうした活動に対して報奨金や回収補助用具等の支給などの支援を行っています。回収された資源は、リサイクル工場でいろいろな紙製品等に生まれ変わります。リサイクルの取り組みは、こうした商品を買うことで完成します。

